



森クラブの公式訪問で、雑誌委員会の仕事がわからないとの質問がありました。ガバナーは「The Rotarian」は難しいが、「ロータリーの友」はR.Iでも評判の良い雑誌なので、先ずそれを良く読むようにとのことでした。

その10月号の57頁にニュージャージー州の紹介がのつており、私が昨年行つたリッチウッドのことが思い出されました。皆さん御承知の故ハーバーさんの身内の方が私のところを訪れ、案内してくれたのです。ハドソン河にそつてスーパーハイウェイを時速100マイル(約160キロ)でとばされた時は恐れ入りました。それからロータリークラブに連れてゆかれ、話とスライド映写をやつて来ました。あとでお前のことが新聞に出たからと、切り抜きを送つてくれました。(深瀬会員の話では今年の春ハーバーさんが自動車事故をおこしたとのことで、渡辺先生ヒヤリとしたそうです)

先日の釧路の地区大会には私も出席しました。シンガポールのアサー・W・S・テバタ氏の特別講演があり、国際親善を強調しておられました。東洋的(哲学的)なお話でした。その中で、デンバー大会で「神様の皮膚は何色か」という歌が歌われ、人種が違つても一皮むけば皆同じである。全世界は平和と幸福を望んでいるのに、現実には闘争の羽け暮れである。これを良い世界にするためにはもつと良い力をもつて一歩一歩近づけなければならぬ。その力とは「愛」であり、それはロータリー精神に近いものである。ロータリーは報いを求めないで奉仕するのである。それが苦痛でなく自然にやつてゆけるようになるにはロータリーを勉強しなければならぬ。それはクラブとしてではなく、ロータリアン一人一人がやらなければならないのだと言つておられました。

ある時「ロタキチ」なる言葉が出ました。ロータリーキチガイの略で、どこかのクラブにも何人かいる筈ですが、それが多いクラブ程活発です。岡田ガバナーは大いにロタキチが出てほしいと言つておられました。私自身始めは苦痛でした。然しそれが段々苦痛でなくなつて、やがて開眼したとでも言ひましようか、最近ではロータリーに入つて良かったと思ふようになりました。私もロタキチになつたのでしょうか。

出席報告

- 1. 本日の状況 会員数29名 出席18名 欠席11名
- 2. 前回の確定出席率 89.66% (29名中26名出席)
 メークアップ御苦労様です。青柳君 飯田貢君 今宮君 杉本君
 欠席の方頑張つて下さい。藤野君 新君 塚田君 (御病氣)
 参考 函館94.44% 函館東93.33%
- 3. 9月の平均出席率 86.21%
 参考 函館92.85% 函館東95.27%

本日のプログラム

会員卓話

「ソ連紀行」

飯田貢一君

- 司会 飯田会長 斉唱 手に手つないで
- ビジター 田中武之助君 (神奈川 百貨店)
 棟方忠君他12名 (函館) 石田吉治君他10名 (函館東)
- 幹事報告
 1. 本日後6時から「入川」でクラブアツゼンブリーを行ないます。
 2. 11月3日(木曜) 函館クラブの例会は祭日のため休会となります。メーク・アップされる方は御注意下さい。
 3. 盲人にステツキングナル (光を反射するテープ) を贈る運動に三クラブ合同で参加しましたが、その礼状が来ております。
- 出席の激励 (出席委員長のお手伝いとして)

新 善次君

昨日東クラブにメーク・アップしたところ、スピーチの穴埋めとして伊部バスターガバナーのお話がありました。当日は渡辺分代理の激励が奏効し、江差から5名も出席しておりました。それに対して伊部さんは、江差クラブは出席が悪く、出来の悪い子供であると嘆かれ、更にとばつちりが私に及び、北クラブはいくらでもメーク・アップできる筈だとお叱りを受けました。私は創立時の会長として一席弁明せざるを得なくなりました。私は北クラブのテレトリーは函館の場末即ちフロンティアである。チャーター・メンバーを集めることが既に困難であつたので、従つて良き出席率を望むことも無理であつた。我々のクラブには月足らずの虚弱児が混つていたので止むを得ない。これからは立派に成長するであろうと述べておきました。ちょうど里に帰つておじいちゃんに叱られたようでした。メーク・アップの実行は是非必要であり、以上御報告とお願いを申し上げる次第です。

飯田会長の激励

間接的にガチンとやられた感じです。当クラブは確かにメーク・アップが不足のようです。皆さん大いに頑張つて下さい。

函館市医師会副会長 函館R.C. 太宰六郎氏

漢文とか漢詩は昔からチンブンカンブン等と申しまして、極めてわかりにくいものとされておりますが、今日は難しいことではなく、お話をくわいて、成る程漢詩にも案外面白い面があるナ、とお気付き頂ければ幸と存じます。

漢詩と言えば先ず「鞭声肅々として夜河を渡る、暁に見る千兵の云々」の川中島の詩が脳裡にうかびます。然しこれは日本語に訳したものです。勿論支那では当時の支那音で頭から読み下していました。この当然のことが、実は案外日本人に忘れられているようです。漢詩とはあくまでも外国の詩です。そして漢詩は吟誦する唄(うたいよむ)なのです。ですから漢詩は、韻をふむとか平仄を整えるという音楽的要素を除外しては、正当な評価が出来ません。

明治の初年頃、当時支那通と言われた岸田吟香が、支那の文人と日本の漢詩について談じ、その折日本一流の詩人梁川星岐等の作詩教編に支那の無名詩人の作を混ぜ、彼等の中から佳作を選ばせました。彼等はちゆうちよすることなく無名支那人の作をあげたとのことです。星岐等のは立派ではあるが唄になつていない、支那人の作はとかく吟誦にたえるというのがその理由でした。

最近はいバイバルで、日本人作の漢詩が盛んに唄われます。殊に幕末頃のが多いようです。これは当時勤皇倒幕の志士達が、言わば三尺の秋水を携え、朝に夕の命も測る由のない危地に赴く時、やはり国風の三十一文字では力が弱く血氣横溢、悲憤慷慨、作者も読む者も激越し、血氣わくていのものでなければならなかつたからでしょう。従つて「氷刀三尺清風に拭えば、千里雲はれて月五更」のような句が生まれたのでした。

私が演題に漢詩でなく唐詩とつけたのは、支那詩が唐に於いて完成されたからで、唐詩を読まずしては漢詩の精華を見ることが出来ないからであります。我々日本人が唐詩の音楽的要素を捨ててまでも敢てこれを読む所以は、飄々として胸にただよ余韻ある唐詩の用字の妙に酔うからでありましょう。李白の詩に、「白髮三千丈、憊によつてかくの如く長し」とありますが、これは支那人の誇大趣味の現われではなく、音韻的効果をねらつたものと知らなければ、李白の心を読むことは出来ません。

李白と双壁と言われる杜甫の有名な詩に「登岳陽樓」があります。

昔聞洞庭水 今上岳陽樓 吳楚東南圻 乾坤日夜浮
親胞無一字 老病有孤舟 戎馬關山北 憑軒涕泗流

これは杜甫58才、明年に死を迎えんとして戦火に追われ、老病落魄の身を飢えたる幼児を抱えて扁舟を住み家とし、昨日は東今日は西の旅を続けて今洞庭の湖水に來たり、傷心を懐いて岳陽樓に登り、この絶唱をなす詩人の胸中は如



ばかりでしたでしょう。限りなく広がる南支那の広漠を湖面に浮かべ、東西に分かれてくりかえす戦国吳楚の興亡を思いつつ、今扁舟に己れを托し、千里の地に親胞一辺の音信さえなき淋しさにたえかね、北都門を望見すれば、かまびすしい兵馬の騒乱地をおおい、樓上の詩人は只おぼしまに頼る以外手段のないやるせない心。これがこの詩の大意であります。そして孟浩然の詩「気は蒸す雲夢の沢、波はゆるがす岳陽城」と共に、洞庭の大観に対する古今の二大絶唱とされております。このように弱い人間の動きといつたものが、背景に大きな歴史の流れを背負つて生活する、その歴史と人間の生活の生きた関係を土台に詩が生まれて来ています。杜甫の詩を史詩と呼ぶ所以です。

洋の東西を問わず、詩文の中に大きな位置を占める人間感情のうちで、恋愛はその最たるものですが、男子の作つた唐詩の中に恋愛を唄つたものは極めて稀であります。又唐詩にはどんなに楽しい又は喜ばしい詩にも、必ずといつてよいほど、その蔭に悲哀の感情の裏打ちがかくされており、時にいぶし銀のような渋い光を放つもので、その辺が東洋的特長の一面でもありましよう。我々が唐詩をそのままの姿でとらえることが出来ないとする、これを翻訳してはどうかということになります。この場合単に日本語に訳しただけではいけないので、当然その出来たものが原語から独立した文学作品になつていなければなりません。良い例は佐藤春夫の「車塵集」です。

森々春江上 孤舟去莫留 思君若流水 日夕伴行舟

これは「春の江のわかればろぼろ、ゆく舟やとどまりもせず、わが心水にかも似る、朝よひに君を追いつつ」と訳されています。

莫悲金谷園中月 莫欲天津橋上春 若学多情尋往事 人間何処不傷神

これは「月にななきそ不忍に、春ななげきそ言間に、あはれを知らば思い出のいつくとわかつ涙かは」と訳されています。このような名訳に接しますと、原詩といづれぞと申すべきで、文豪佐藤春夫の面目ここに極まれりと申さねばならないでしょう。

出席報告

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1. 本日の状況 | 会員数29名 出席21名 欠席8名 |
| 2. 前回の確定出席率 | 72.41% (29名中21名出席) |
| マーク・アップ | 今宮君(函館) 杉本君 新君(函館東) |
| 欠席者 | 北村君 木屋君 藤野君 西村君 |
| | 野村君 高田君 塚田君 山形君 |
| 3. 他クラブの状況 | 函館92.44% 函館東94.67% |
| 4. 前回の訂正 | 新君を欠席と扱いましたがマーク・アップの誤り |



通算才 137号
1966~1967-10-26
函館北ロータリークラブ

第121回例会

例会場 明治生命館
例会日 毎週水曜日
1230~1330

第4回 クラブ・アツゼンブリー

日時 昭和41年10月19日18時~21時
会場 函館市松風町入川
出席者 飯田会長 神原 成田 市川 石橋 遠藤 深瀬 俣野 森
野村 新 高田 外山 山内 高杉 (以上15名 敬称略)

年次大会報告

市川幹事

1. 概況

地区内62クラブより会員844名、家族210名、地区外より26クラブの会員44名、家族21名、合計1155名の参加者があり、外にR・I・会長代理としてシンガポールのアーサーW.S.テバタサン氏夫妻、バスタガバナー、奨学生等の出席がありました。9月24日17時30分から19時30分まで前夜懇談会があり、R.C.運営上の重要問題が具体的に検討されました。大会才1日(25日)は9時から17時まで、才2日(26日)は9時30分から14時まで行なわれました。

2. 部門別協議会

私はクラブ奉仕A(出席、親睦、プログラム)に出席しましたが、各クラブから活潑な意見が出され、大いに参考になりました。

当クラブに適切と思われる事項は、長期病欠者はクラブに迷惑をかけないため自発的に一時退会する、推薦者は責任を持って新入会員の出席向上につとめる、元会長、年配者にも協力をお願いする、年2回位夜例会を開き酒も用いる、会員の職業以外の趣味を活用する等でした。

3. 年間出席率の優秀な5クラブが表彰されました。

網走 99.86% 名寄 99.79% 北見東 99.67%
北見 99.67% 帯広 98.50%

協 議

当クラブの出席率を向上するためには如何にすべきか、又親睦を深めるためには如何にすべきかが協議されました。

懇 親 会

議事終了後アルコールがまわつて大いに親睦を深めました。ただ残念なことは、出席者が15名で会員の半数に過ぎず、これが全会員の出席のもとに行なわれたら如何に楽しかろうということでした。

本日のプログラム 映 画 "ラインとスタッフ"

- 司 会 飯田会長 齊 唱 奉仕の理想
- ゲ ス ト 布目賢治君(野村会員の)
- ビ ジ タ ー 旅河正美君(藤沢 弁護士) 池内作治君(小樽南 紙販売)
村上富敏君(網走 ミンク飼育)
笹岡軍平君他7名(函館) 山口敬三君他2名(函館東)

幹 事 報 告

1. 「ガバナー月信」が参りました。内容は地区大会が主です。
2. 9月中の北クラブの平均出席率は86.21%で92クラブの才53位でした。函館クラブは92.85%で才37位、東クラブは95.27%で才24位最下位は江差クラブの73.96%です。北クラブもせめて地区平均の92.51%に近づきたいものです。
3. 11月2日の当クラブ例会に出席できずメーク・アップされる方はくれぐれも御注意下さい。翌3日の函館クラブ、札幌東その他のクラブは祭日のため休会となります。

ニ コ ニ コ 箱

高杉君 店舗改築完成おめでとう。
飯田貢一君 秋田工場完成、郡山支店開設おめでとう。

会 員 卓 話 クソ 連 紀 行 飯田貢一君

6月24日11時30分に新潟を出港し、翌日午後4時にナホトカに着きました。税関を通る時、方々のポケットにお金をしまい忘れた? おかげで、大分持つてゆくことが出来ました。食事が最大の関心事でしたが、先づ出されたのが黒パン、皿には生ネギと生キウリ、調味料として塩、胡椒、酢。これでは不味くてキリギリス用。無理に食道を通しましたが前途多難を思わせました。

ナホトカは人口約10万、一見して変つている街だと思いました。現地の日本人にも会いました。月収1000ルーブル(4万円)と聞いてまずまずと思つたら、ワイシャツ1枚が何と8千円。それから541体をまつた日本人の墓を訪れました。楽団が行つていて「俺は川原の枯れ薄」をやつていました。